

○市長賞

取組部署	改善名	改善前	改善後	節約経費・時間
情報政策課	副本登録エラー確認作業 事務負担軽減	<p>副本登録のエラー確認のため ①サーバに接続 ②業務ごとのフォルダを目視確認 という作業を実施していた。 この作業は副本登録担当課ですべきものだが、補完的に情報政策課が行っていた。</p> <p>作業時間:20分/1日(0.3時間) 0.3*244日(開庁日)=73.2時間</p>	<p>システムベンダーと交渉し、サーバに副本登録結果ファイルが出力されるようになった。また、出力されたファイルの自動確認プログラムを常駐SEと作成、エラーがあった場合のみ、レポートを印刷するようにした。 このことにより、以下の成果があった。 ・エラー確認作業に要していた時間の全てを削減 ・副本担当課のエラー確認作業の軽減 ・プログラムによる自動化によるエラーを見逃すリスク軽減 ・エラー発生時から対処開始までの時間軽減</p>	73.2時間
保険年金課	追加健診案内封筒デザインの工夫	裏面の印字なし	裏面「受けないなんてもったいない！」平成最後の特定健診通常9,000円相当の健診が自己負担額1,000円でうけられます。とサンタクロースのイラストを入れ、市民の関心をひくような封筒を作成した。	
警防課	救命講習受講者への「救命ナビカード」の配布	救命講習の受講者へ修了証の発行及び応急手当講習テキストを配布していた。	修了証及び応急手当講習テキストに加え、修了証と同サイズで常時携行可能である「救命ナビカード」を配布することとした。	

○副市長賞

取組部署	改善名	改善前	改善後	節約経費・時間
市民協働課	男女共同参画イベントの協働による開催	例年、男女共同参画イベントを市単独で実施していたが、集客に苦勞しており、年代や性別も偏りがちだった。	浜名湖競艇企業団が開催している黒潮杯のイベントの一つとしてイベントを実施したことで、昨年度の参加者が44名のところを、今年度はステージ付近にいた人だけで144名、バルコニーから観覧していた人を含めるとさらに多くの集客を得ることができた。これに加え今まで集客が難しかった男性や、子育て世代も集客することができた。 また、講演にふさわしい選手や司会者の紹介、会場準備等、多くの協力をいただくことができたため、時間の削減にもつなげることができた。	9時間
教育総務課	湖西市のPR	三遠南信教育サミットの開催地として、サミットを新居地域センターで開催した。  ・三遠南信地域の教育長、教育委員など 135名が出席した。	サミットの機会をとらえ、各課と連携し湖西市を積極的にPR ・スポーツ・文化課…サミットのプレイベントとして新居関所及び周辺案内を実施。 ・企画政策課…会場で佐吉ものがたり、カレンダー等の販売。 ・観光交流課…市の観光パンフレットを提供いただき市のPRブースを設置。あわせて、ふるさと納税PRも行った。 ・地域活性化…地元業者の協力を得て昼食時のうなぎ店などお店紹介。懇親会で地場産品をPRするとともに湖西市産の料理を提供。 ・愛知県、長野県でのサミット開催はホテルを使用。会場を新居地域センターとし自前で会場設営し会場費を抑制した。	
会計課 新居支所	収入印紙の販売開始	お客様がパスポートの受領の際、収入印紙を郵便局まで出向いて購入していた。	パスポートの受領に必要な静岡県収入証紙と収入印紙を市役所で同時に購入できるようになり、お客様の利便性が上がった。 また、販売開始により手数料収入を得ることができた。手数料収入については年間650,000円の見込み。	650千円